

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO 法人 コレクティブ	代表者	川原 秀夫	法人・ 事業所 の特徴	地域の中で安心して暮らし続けられるよう、地域の力をつなぎ、結びつけ、地域の人とともに支える。どれだけ重度の認知症の人でも、尊厳ある暮らしを実現する。 可能な限り、自らの持てる力を発揮し、生きる力を生み出し、普通の暮らしを継続できるように支援する。
事業所名	小規模多機能ホーム きなっせ	管理者	坂本 陽一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1 人	3 人	人	1 人	1 人	人	3 人	人	9 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	「できているところの確認」を積み上げていきたい。それを集めて、地域の皆様と一緒に考え、将来は冊子などの形にしたい。	・テーマをあげてミーティングなどスタッフで確認を行ったが、実際にできていることが少なく、できていないことへの気付きが浮き彫りとなった。	・できていないと分かったことがよかったのでは。 ・計画してできなかったなら、また継続しないとけない。 ・目の前のことで大変なのに、それ以上に取り組む時間があるのか。	・今回気づいた「できていないこと」のうち、すぐにできるところから順次取り組み、「できているところの確認」を続けます。運営推進会議において振り返りを行い、地域の方と一緒に考えていきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	相談などで訪ねてくる人に不便をかけないように電柱広告等を手配します。	・電柱広告など複数検討したが、お金がかかるため、別の方法(看板など)を検討中で、まだできていない。計画では駐車場につけようかと考えている。	・知っているから入りやすいが、知らない人はどうか。 ・門がないので入りやすい。	・初めて来る方でもわかりやすいように、玄関前にボードを設置し、事業所名と広報誌をつけます。
C. 事業所と地域のかかわり	・今以上に町内の各種会合等に積極的に出て、地域の方との情報交換を行います。男性高齢者について地域の方と一緒に把握していきたい。来年度開始するオレンジカフェにスタッフとしても参加してほしい。	・地域の男性高齢者は把握できていない。 ・オレンジカフェは1事業所としてするのではなく、法人全体・他機関と協力して行う。若年・初期の認知症の方とのかかわりは、特に失敗できないため、準備を慎重に行っている。	・事業所に看板はないが、地域と一緒に行事を行い、地域の人たちに知られていると思う。ただ、参加する方は毎回決まっている。	・日頃送迎や訪問の間で見ついたり、地域の行事に参加する中で得た情報からエコマップを作成します。その方法として、知り得た情報を付箋に書き、地図に貼り付ける作業を1年通して行います。
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み	・地域の方たち(こどもを含む)が事業所に足を運ぶ機会を作ります。サポーターの活動の場はサロン・オレンジカフェなど予定しているので、呼びかけを行います。利用者の住む地域で、その地域の方々と一緒に支援します。	ささえりあなどと協力しながらやっているところもある。	・利用者がよく散歩に出ている。閉じ込めていない。 ・自分の母は何人か気がけてくれる人はいるようだが、地域の人と関わっているか不明。	・利用者と一緒に自宅周辺を散歩したり、行事などへ参加し、利用者が住む地域の方たちに事業所を知ってもらえるようにします
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域と家族から新たな方々も参加していただけるようにします。	まだできていないが、来年度は他にも参加していただこうと考えている。	・会議の中で事例検討は行っている。 ・意見をだされても、すぐに解決は難しいでしょう。	運営推進会議の中で、今回の改善計画の進捗状況を説明、地域の方と一緒に確認を行います。
F. 事業所の防災・災害対策	災害に備えて、食材やオムツ等の備蓄をすすめます。	普段から食材はあるが、災害用とまではない。1～2日は過ごせるくらいの食材はある。オムツのストックもある。	・防災計画は公表したほうが地域の協力も得られやすいのではないかと。	防災計画を運営推進会議の中で提示し、地域の意見を取り入れません。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 14 日 (19 : 00 ~ 21 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	4 人	1 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・最初に本人の思いを確認し、記録に残す・記録の最初に確認欄を設け、記入する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・本人の思いの確認はできている。・確認欄は設けられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	1 2	0	0	1 2
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	1	1 0	1	0	1 2
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	0	1 1	1	0	1 2
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	0	1 1	1	0	1 2

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・情報収集し、スタッフ間での共有はできている。・記録にも、情報や思いなど残せている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・確認は出来ているが、活用できていないなど、不十分な点が多い。・初期の関わり方について、スタッフにより差がある。・利用の仕方について、家族の意向を優先しがち。・記録からの抜き出しが不十分なため、ミーティングでうまく活用できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・記録の書き方(何を記録するのか、抜き出しができていないか)について、定期的にモニタリングする。・初期の段階で、集中的にミーティングを行い、本人の思いや情報、関わり方について共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 26 年 10 月 14 日 (19:00~21:00)
------------------	-----	---------------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	9 人
------------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	4 人	1 人	0 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	・アセスメントシート (センター方式・C-1-2) を利用者全員作成する。 (既存の場合は見直し)
前回の改善計画に対する取組み結果	・C-1-2 の作成はできた。見直しもできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	7	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	5	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	6	1	12
⑤	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	9	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・アセスメントはスタッフみんなで行えている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・モニタリングが不十分で、次につながっていないこともある。 ・記録の書き方に統一性がない。 ・即時的プランやモニタリングは行えていても、個人の記録に書いていないため、わかりづらい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・記録の書き方を見直す・・・スタッフ個々の書き方をそろえる。 即時的プラン、モニタリングも個人の記録に記入する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 26 年 10 月 14 日 (19:00~21:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	6 人	0 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の暮らしの中でうまくいっていないところを、アセスメントシートを用い見直す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントはできているが、活用できていないこともある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	7	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	5	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	11	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	9	2	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせた基本的な介護はできている。 ・現在の状況に合わせた関わりはできている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らしの把握が不十分。 ・利用者によって以前の暮らしの把握に差がある。 ・以前の暮らしを意識して関わっていない。 ・スタッフの都合で済ませている (日々の生活に支障がないなら・・・と済ませている) 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしのこだわりを全員把握して、利用者一人ひとつ実現する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 14 日 (19 : 00 ~ 21 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	1 人	8 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	・エコマップの作成
前回の改善計画に対する取組み結果	・個々の利用者の地域との関係など、ある程度わかっているが、エコマップとして形にはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	5	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	6	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	4	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	10	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族とのかかわりはできている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフにより、地域との関わり方に差がある。 ・利用者の住む地域のことかわかっていない (通いで来て地域と関わっていない) ・利用者によっては地域との関わりが以前どうだったのか把握できていない。 ・スタッフによっては、地域との関わりに関心を持ち取り組むものとそうでないスタッフといる。 ・事業所だけで完結してしまっていることが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・本人と一緒に地域に出向く機会をもつ	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 17 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	3 人	6 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	・各自で勉強した上、事業所内のミーティングで交代で模擬説明を実施し、その後実際にカンファレンスで説明をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・模擬説明は 1 名のみ ・カンファレンスはできていない (参加はした)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	8	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	2	0	12
②	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	12	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	9	3	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・訪問、通い、泊りを柔軟に対応できている。 ・変化への気づきができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源が生かせていない。地域との連携がとれていないため、地域のことがわかっていない。 ・柔軟には対応しているが、家族の意向が多い。(必ずしも本人の意向とは同じではない) ・変化への気づきはできているが、うまく対応できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・変化に気づいたら、記録に残し、スタッフ間で共有する →ミーティングにおいて即時的プランをたて、実行。モニタリングまで行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 17 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	1 人	0 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・広報誌を定期的に発行する・オレンジカフェの始動 (26 年 4 月 ~)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・広報誌は発刊できてはいるが、定期的とまでは至っていない・オレンジカフェはまだ研修のみ。実働はできていないが今年中には始動する

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	8	3	1	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	2	0	4	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	5	1	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	2	10	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・広報誌は提出期日、担当を決めスタッフ全員が協力して作成を行い発刊できている・地域行事には積極的に参加しているし、事業所が企画した行事に地域の方も参加している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の方が事業所を訪れたりされることは一部の方以外ほとんどない・地域の方が来れるきっかけが少なく、事業所の宣伝不足もあるのでは・地域の方との交流の機会が少なく、地域との関係性ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・もっと地域行事等に積極的に参加し、地域の方々と交流を図る (話をしたり、意見を聞く機会を増やす)・情報の発信を行う (広報誌、オレンジカフェ等)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 17 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

7. 運営

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 人	7 人	0 人	8 人 / 12 人 (無回答 4 人)

前回の改善計画

- ・運営推進会議に交代で参加する。
参加できなかったスタッフは、議事録に目を通す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・運営推進会議へのスタッフ参加はほとんどできていない
- ・議事録を所定の場所に配置しているが、読んでいるスタッフはいなかった
- ・運営推進会議で出た意見等はミーティングでスタッフに伝える

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	7	4	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	2	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	3	0	11 (無回答 1)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	7	1	11 (無回答 1)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・苦情の対応は相手の意見を聞き、スタッフで意見を出し合い対応を考え実行している
場合によっては他機関などに相談し意見をもらっている
- ・事業所として、運営推進会議を通し地域の意見を聞いている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域との協働はまだまだ出来ていない (計画性や具体化が乏しくその場しのぎになっている)
- ・運営推進会議の議事録の閲覧や交代での参加はできていない
(スタッフの関心の薄さ、意識が低い、利用者対応等で参加できる状況ではなかった)

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・運営推進会議に参加するスタッフを勤務表に印をつけ交代で参加する
- ・議事録にスタッフ確認欄を設け、内容確認をしたらサインをする
- ・議事録を全スタッフ確認できるまでミーティングファイルに保管しておく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 17 日 (19 : 00～20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	3 人	0 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画

- ・研修後の復講をすぐに行う。
- ・ケアの実践の場で互いに気付いたことを指摘し、質を上げる。必要あればミーティングで確認し、共有する。→実践し、評価を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・研修には出ているが、復講は時々しかできていない
- ・ケアの実践での気づきをミーティングで話し合い、ケアの統一ができるようにしている。
しかし、モニタリングは不十分

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	3	1	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	4	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	5	1	4	2	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	5	3	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職場内研修は毎月実施されておりスタッフも参加できている。
- ・職場外研修の情報をスタッフへ公表し、希望者から優先的に、希望がない場合は管理者が決定し、参加している。
- ・地域連絡会には、管理者・計画作成担当者が参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・研修がスキルアップに必ずしもつながっていない。(意識が低いため)
- ・研修報告の提出が遅く、復講ができていないことがある。(意識が低いため)
- ・リスクマネジメントは不十分→どこにリスクがあるのかが分かっていない場合があるため

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・研修翌日のミーティングにおいて、復講を行う。(ミーティング司会者が発表を促す)
- ・研修報告書は提出締切を研修後 1 週間と決め、必ず担当者に提出する。
- ・普段の関わりから、どの場面でどんなリスクがあるかスタッフ全員で気づきをだしてもらいミーティングで改善策を検討する。(2 ヶ月に 1 回)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 26 年 10 月 14 日 (19 : 00 ~ 21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	3 人	0 人	9 人 / 12 人 (無回答 3 人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">マニュアルを全スタッフが再度確認する。実践の場で気付いた時はその場で指摘するとともに、記録に残し、ミーティングにおいて再発防止策を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">実践の場で指摘するような状況は少なかったマニュアルに基づいた法人の勉強会でスタッフが学び、ミーティングで振り返りを行ったが、いまだにスピーチロックは多い

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	5	3	0	12
②	虐待は行われていない	7	4	1	0	12
③	プライバシーが守られている	1	10	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	6	1	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	10	0	0	11 (無回答 1)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">勉強会や研修で学ぶ機会を持ち、ミーティングでもスタッフが気付いたことを出し合い確認している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">記録の管理が不十分 (記録が出しっぱなしになっていたりすることが多い)人権・プライバシーにおいて、日々の関わりのなかで無意識なうちにしてしまっていることがある (トイレの介助場面で守れていない・スピーチロックが多いなど)	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">ケース記録は所定の入れ物にいれ、閲覧、記入後は入れ物ごと所定の位置に戻す。毎月 1 回 (15 日) ミーティングで日々の取り組み (人権・プライバシー) を振り返る。	